

4. 安心・快適社会

「公害防止の徹底や、悪臭などのないきれいで良好な生活環境の維持・保全を図るとともに、半田らしい良好な景観の保全・形成を進め、安心・快適社会づくりを進めます。」

■施策の展開

4-1 きれいな水や大気を確保する

4-1-1 事業活動等からの公害防止対策を徹底します。

- ①大気質・水質、騒音・振動、地盤沈下の監視
- ②環境に配慮した事業活動の促進【再掲】
- ③環境保全協定の締結工場等への立入調査

4-1-2 河川・海域・ため池の水質を改善します。

- ①河川・海域・ため池の水質調査
- ②河川・ため池における自然の浄化能力の確保
- ③河川の汚濁源の調査と対策
- ④下水道整備及び接続率の向上
- ⑤合併処理浄化槽の普及促進・適正管理
- ⑥海洋プラスチックごみの削減

4-2 農畜産業の環境対策を推進する

4-2-1 畜産施設から発生する臭気・水質汚濁の対策を図ります。

- ①畜産農家の臭気対策への支援
- ②家畜ふん尿のバイオマス利用の促進

4-2-2 環境に配慮した農業を進めます。

- ①ため池や水路等の地域資源の維持・修繕【再掲】
- ②環境保全型農業の推進【再掲】
- ③バイオガス発電で生じたバイオ液肥の有効活用

4-3 快適な暮らしを確保する

4-3-1 日常生活に伴う環境問題に適切に対応します。

- ①空き地等の適正管理
- ②ペットのフン害対策
- ③地域猫活動の推進
- ④屋外燃焼行為に対する指導

4-3-2 潤いとやすらぎを感じる良好な景観の保全・形成を図ります。

- ①半田らしい魅力のある景観形成
- ②無電柱化による都市景観の向上
- ③自然環境に配慮した新たな公園整備【再掲】
- ④自然に配慮した公園の整備・管理
- ⑤アダプトプログラム等による公共施設美化の推進
- ⑥ポイ捨て防止の推進
- ⑦指定保存樹等の維持管理と保護

◆施策の進捗を見る指標・目標

指標名		現状値 (R1)	中間目標値 (R7)	目標値 (R12)
大気や水質等に関する不安のない生活環境が保全されていると思う市民の割合		41.9 % (R2)	50 %	60 %
大気汚染に係る環境基準達成率	二酸化硫黄	100 %	100 %	100 %
	二酸化窒素	100 %	100 %	100 %
	浮遊粒子状物質	100 %	100 %	100 %
	光化学オキシダント	-	100 %	100 %
	ダイオキシン類	100 %	100 %	100 %
河川BOD	十ヶ川	1.8 mg/ℓ	現状維持	現状維持
	阿久比川	2.3 mg/ℓ	現状維持	現状維持
	神戸川	4.8 mg/ℓ	現状維持	現状維持
	稗田川	5.5 mg/ℓ	5.0 mg/ℓ	5.0 mg/ℓ
	矢勝川	9.6 mg/ℓ	7.0 mg/ℓ	5.0 mg/ℓ
下水道接続率		86.3%	92.3%	95.6%

(指標・目標の状況)

指標名		R4	R5	R6
大気や水質等に関する不安のない生活環境が保全されていると思う市民の割合		44.6%	41.0%	42.9%
大気汚染に係る環境基準達成率	二酸化硫黄	100 %	100 %	100 %
	二酸化窒素	100 %	100 %	100 %
	浮遊粒子状物質	100 %	100 %	100 %
	光化学オキシダント	0%	0%	0%
	ダイオキシン類	100 %	100 %	100 %
河川BOD	十ヶ川	1.8 mg/ℓ	1.8 mg/ℓ	1.7 mg/ℓ
	阿久比川	2.8 mg/ℓ	2.9 mg/ℓ	2.6 mg/ℓ
	神戸川	3.7 mg/ℓ	3.1 mg/ℓ	2.9 mg/ℓ
	稗田川	5.0 mg/ℓ	4.4 mg/ℓ	3.7 mg/ℓ
	矢勝川 () 5 地点の値 注1	19.6mg/ℓ (14.3mg/ℓ)	16.2 mg/ℓ (12.4mg/ℓ)	23.9 mg/ℓ (18.0mg/ℓ)
下水道接続率		88.1%	88.6%	89.1%

注1 矢勝川は令和2年度から調査地点を2か所から5か所で実施したため併記する。

■主な実施事業

大気汚染調査

市内の大気汚染状況を把握・監視するため、市内2地点で大気汚染調査を実施しました。
令和6年度分析調査地点・調査項目

調査項目 調査場所	二酸化硫黄	窒素酸化物	浮遊粒子状物質	光化学オキシダント	ダイオキシン類
花園町3丁目					○
東洋町1丁目	○	○	○	○	○

※東洋町1丁目の調査は、愛知県が実施しています。

騒音監視

市内の騒音の状況を把握・監視するため、市内5地点での騒音調査を実施しました。
令和6年度騒音調査地点及び調査結果

測定場所		昼間（6時～22時）		夜間（22時～6時）	
		測定値	環境基準	測定値	環境基準
自動車騒音	半田常滑線	66	70	59	65
	阿久比半田線	62	70	56	65
一般騒音 (道路に面する地域外)	花田町3丁目（1種住居）	54.8	55	46.7	45
	清城町1丁目（1種中高層住居）	47.9	55	40.8	45
	花園町3丁目（1種中高層住居）	53.0	55	38.7	45

水質汚濁監視

市内の河川・ため池・海域等の公共用水域で水質汚濁の状況を把握・監視するため、阿久比川を始めとする25地点で調査を実施しました。河川は底質、海域は底質及び魚介類についても併せて調査しました。

令和6年度分析調査地点・調査項目

測定項目 測定地点			水 質			底 質	魚介類
			一般項目	生排項目	有害物質		
1	矢勝川	5地点	○				
2	十ヶ川	1地点	○				
3	半田運河	1地点	○				
4	ため池	3地点	○	○			
5	神戸川	3地点	○	○	○	○	
6	阿久比川	3地点	○	○	○	○	
7	稗田川	3地点	○	○	○	○	
8	海域	6地点	○	○	○	○	
9	海域	1地点					○
調査地点計			25	18	15	15	1

環境保全協定

半田市と環境保全協定を締結している事業所において、各事業所から発生する大気、水質、騒音、振動、臭気の測定結果の報告を求めました。また、協定締結事業所へ立入調査を実施し、良好な環境保全に努めました。

環境保全協定等締結事業所数（令和7年3月末現在）

環境保全協定	公害防止協定	農業に関する協定
42	1	1

公共下水道整備・接続率向上

未接続世帯・集合住宅・水道の大口使用者等に対し、戸別訪問を行い、接続率の向上を図りました。

合併処理浄化槽の普及促進

浄化槽清掃業許可業者から実績報告書の提出を受け、下水道接続・浄化槽廃止・清掃実施日を確認し、台帳整備をしました。（下水道接続・居住確認は未実施）

下水道整備区域外における合併浄化槽の割合

区分	件数	割合
合併	1,306 件	38.6%
単独	1,850 件	54.7%
生し尿	225 件	6.7%
合計	3,381 件	

畜産農家の臭気対策支援・臭気監視指導

堆肥を市外に搬出するための運搬費・消臭用コーヒー敷料の購入費・消臭薬剤の購入費に対して補助を実施しました。

市内の畜産施設において、年3回、延べ 74 件の臭気測定を行った結果、66 件については、市が注意喚起の目安とする臭気指数 15 以下の基準を満たしていました。基準を満たしていなかった畜産農家に対しては、測定結果を直接手渡し、臭気の低減に努めるよう、助言・指導を行いました。また、今後の臭気対策の参考とするよう、測定結果をすべての畜産農家に通知しました。

令和6年度 畜産施設における臭気指数測定結果

測定月	測定施設数	法基準※1 適合施設数 (うち、市の注意喚起目安※2 超過施設数)	法基準超過施設数
令和6年8月	47	47 (4)	2
令和6年12月	14	13 (1)	1
令和7年2月	13	11 (3)	2

※1 法基準…対象施設のある地域についてはすべて「臭気指数 18」以下。

※2 市の注意喚起目安…「臭気指数 15」（対象施設のある地域の基準より1段階厳しい基準）

* 測定は、施設の敷地境界で採取した臭気により行います。

【参考】臭気指数ごとのにおいの感じ方の目安

・臭気指数15…らくに感知できるにおい ・臭気指数18…らくに感知できるにおい〜強いにおい

畜産ふん尿のバイオマス利活用

半田市バイオマス産業都市構想が計画どおりに進捗し、メタン発酵によるバイオガス発電に加え、発電の廃熱・廃ガスを活用したトマト工場が稼働し、市場へ流通しました。また、メタン発酵バイオ液肥等の利用促進に向けて、地元農家とともに半田農業高校の協力得ながら、活用方法について研究しました。

生活環境に関する相談対応

屋外燃焼行為、ペット等のフンによる害、空地の雑草繁茂など日常生活に関する相談について、原因者に文書で改善を依頼するなどの対応を行いました。

種 別	R2	R3	R4	R5	R6
雑草繁茂	185 件	166 件	171 件	143 件	140 件
大気汚染（燃やし）	45 件	50 件	32 件	34 件	41 件
水質汚濁	4 件	7 件	7 件	3 件	3 件
土壌汚染	0 件	1 件	0 件	1 件	1 件
騒音	21 件	21 件	21 件	27 件	27 件
振動	5 件	3 件	4 件	2 件	2 件
悪臭（畜産臭気等）	26 件	33 件	15 件	16 件	10 件
その他（不法投棄、 犬・猫の フン、粉 塵・砂埃等）	172 件	148 件	170 件	126 件	92 件
計	458 件	429 件	420 件	352 件	316 件

地域猫活動の推進

地域住民とキャットサポーターの支援、不妊去勢手術補助制度の活用、地域への周知・広報活動、資材の貸出等を行い、地域猫活動を支援しました。また、市独自の不妊去勢手術補助制度を開始し、岩滑地区・花園地区での地域猫活動を支援しました。

景観計画の実行

景観法及び半田市ふるさと景観条例に基づき、届出が必要になる行為について景観アドバイザーによる助言・指導を行いました。

相談件数：90 件

景観意識の啓発

景観形成重点地区（半田運河、亀崎、岩滑）において、地域が主体となる景観活動組織の活動を支援するとともに、重点地区内に校区の小学校6年生児童に景観出前授業を行いました。

実施校：半田小・岩滑小・亀崎小

亀崎地区無電柱化等整備事業

亀崎地区の良好な景観を形成するため、本線部分の電線共同溝および脇道部分の連系設備等の工事を実施しました。（令和8年度完了）

アダプトプログラムの推進

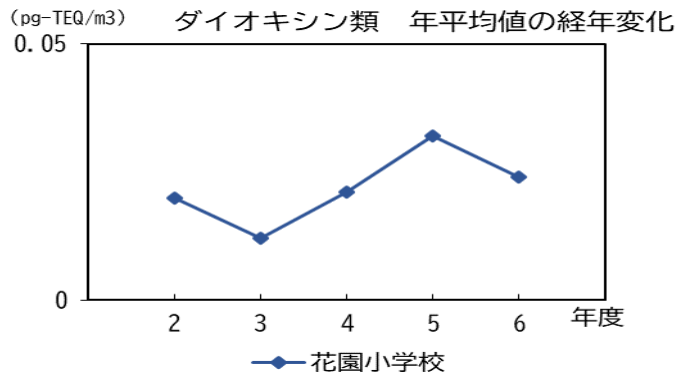
活動場所・活動頻度・活動人数等の活動状況を確認し、活動者の希望提供資材や制度を把握し、活動を支援しました。

登録者数：7,395 人

■環境状況等

(1) 大気測定結果

○ダイオキシン類



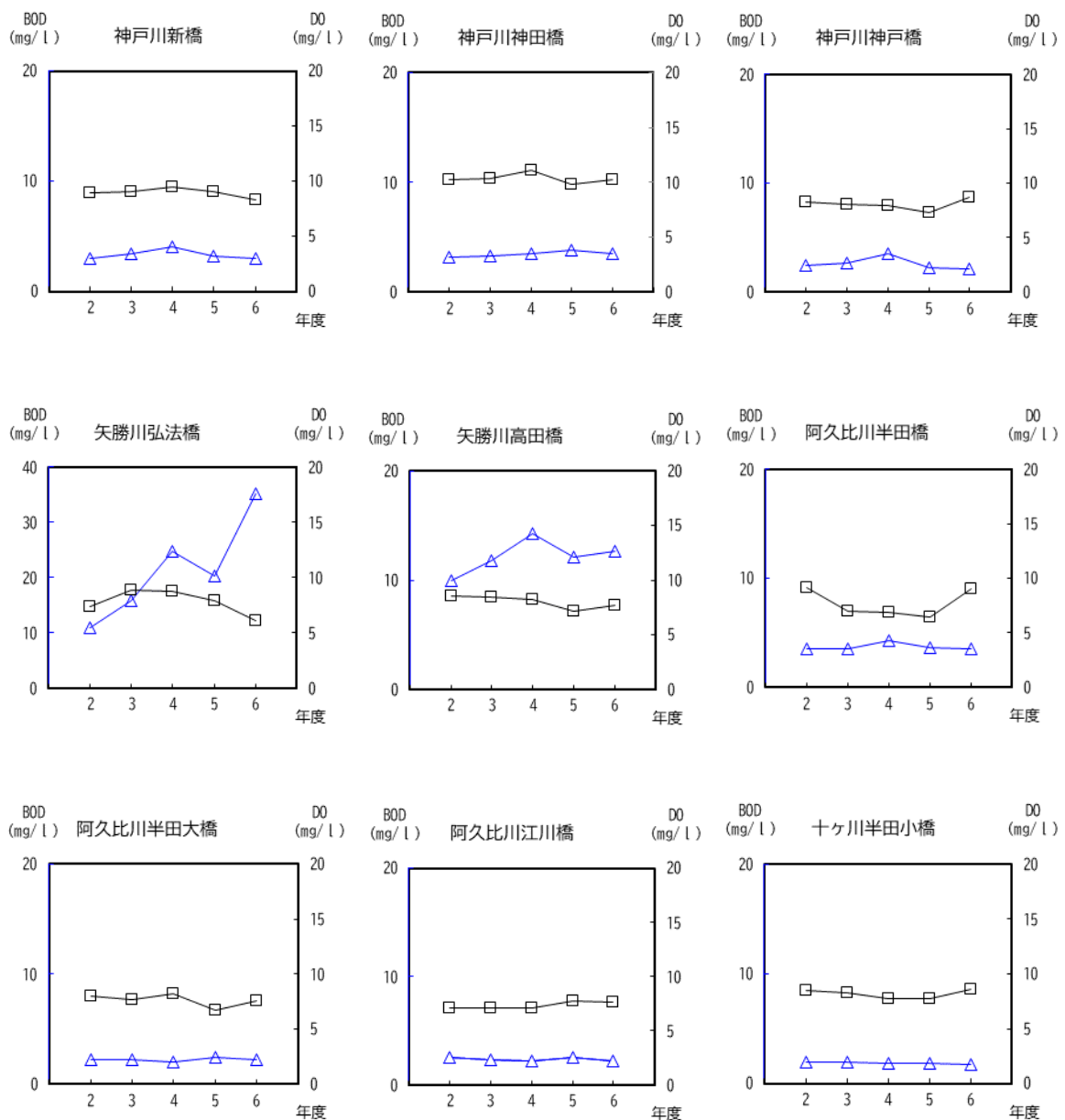
※大気的环境基準

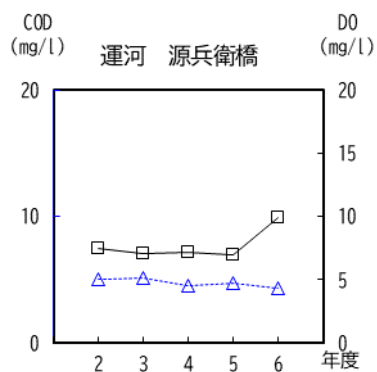
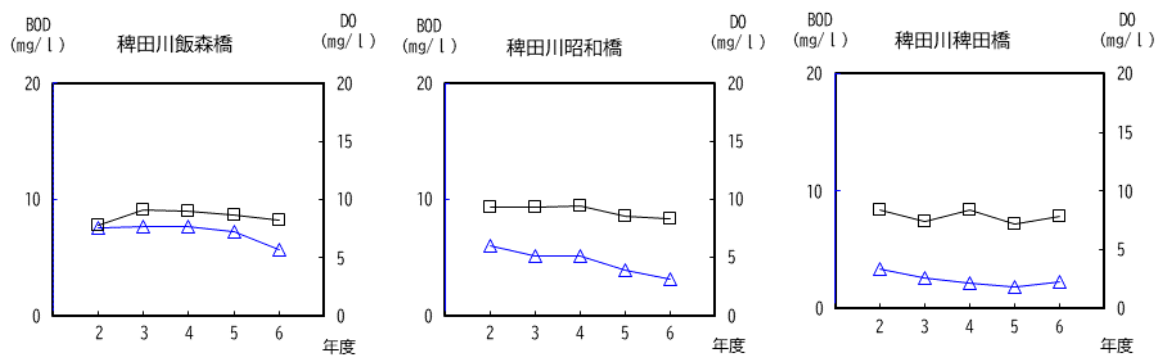
項 目	ダイオキシン類
環境基準	年平均0.6pg-TEQ/m ³

(2) 水質調査結果

○河 川 (BOD【生物化学的酸素要求量】・DO【溶存酸素】)

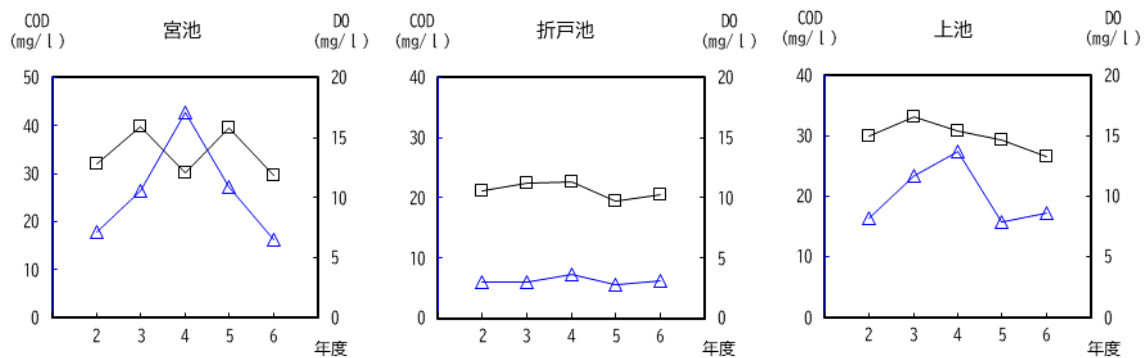
—△— COD —□— DO





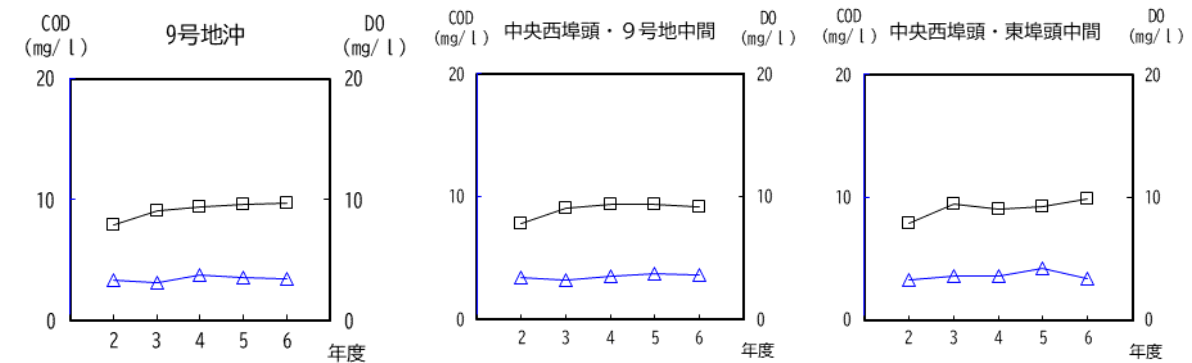
○ため池 (COD【化学的酸素要求量】・DO)

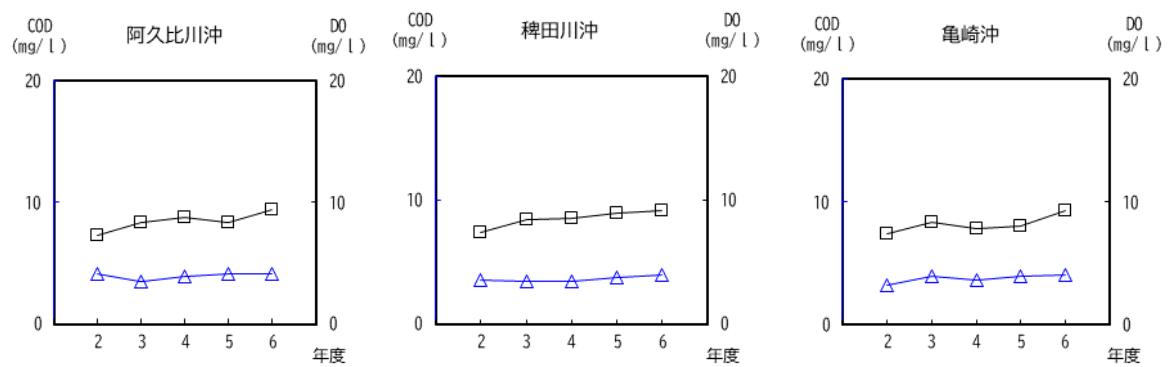
—△— COD —□— DO



○海 域 (COD・DO)

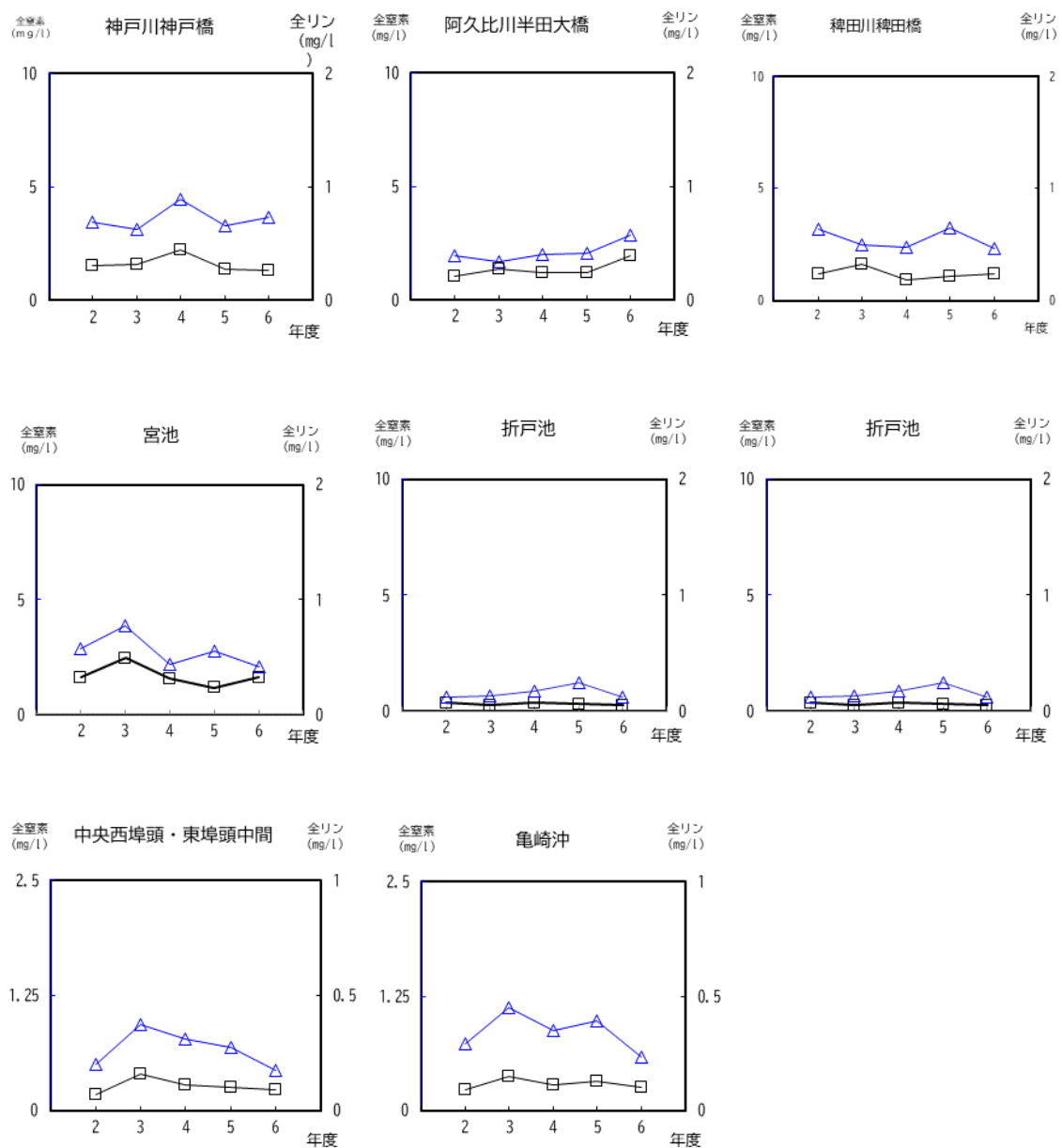
—△— COD —□— DO





○河川・ため池・海域（全窒素・全りん）

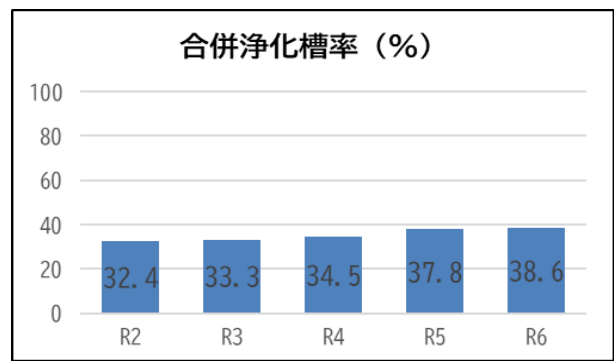
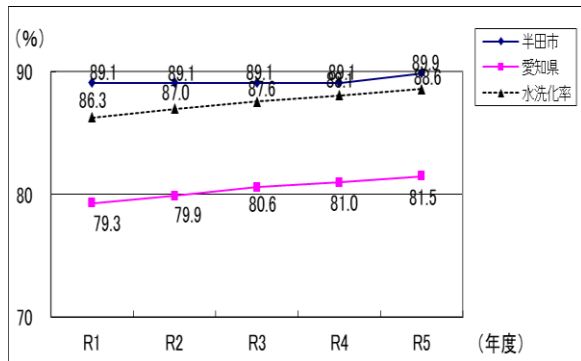
—△— 全窒素(T-N) —□— 全りん(T-P)



※水質に係る生活環境の保全に関する環境基準

項目	pH	BOD	COD	SS	DO
河 川（C類型）※市内で適用される河川は阿久比川のみ	6.5～8.5	5.0 以下		50 以下	5.0 以上
ため池（C類型）※市内に適用されるため池なし	6.0～8.5		8.0 以下		2.0 以上
海 域（C類型）	7.0～8.3		8.0 以下		2.0 以上

(3) 生活排水



※下水道普及率=処理区域内人口/総人口×100

※合併浄化槽率=

※水洗化率=水洗化人口/処理区域内人口×100

下水道整備区域外合併処理浄化槽設置基数/下水道整備区

資料:「愛知県」、「半田市」(下水道課)

域外浄化槽設置基数

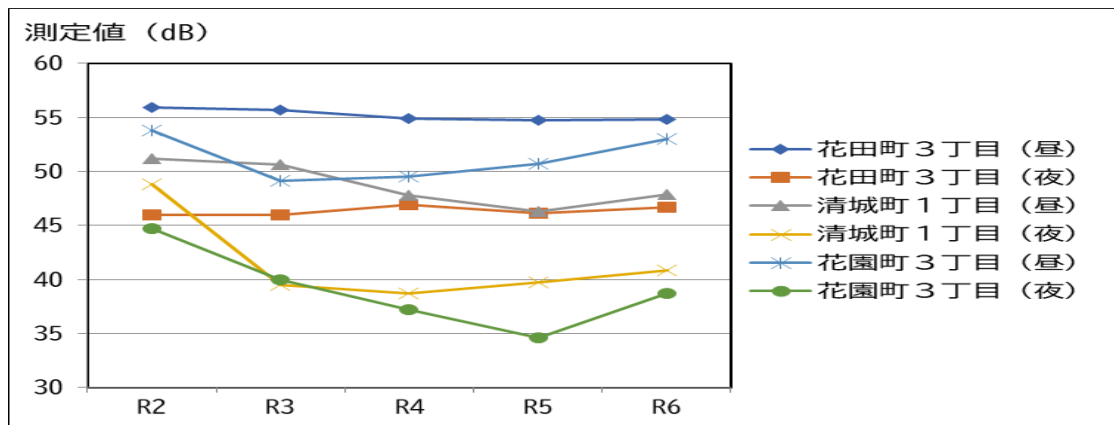
資料:「半田市」(環境課)

浄化槽設置基数および清掃状況

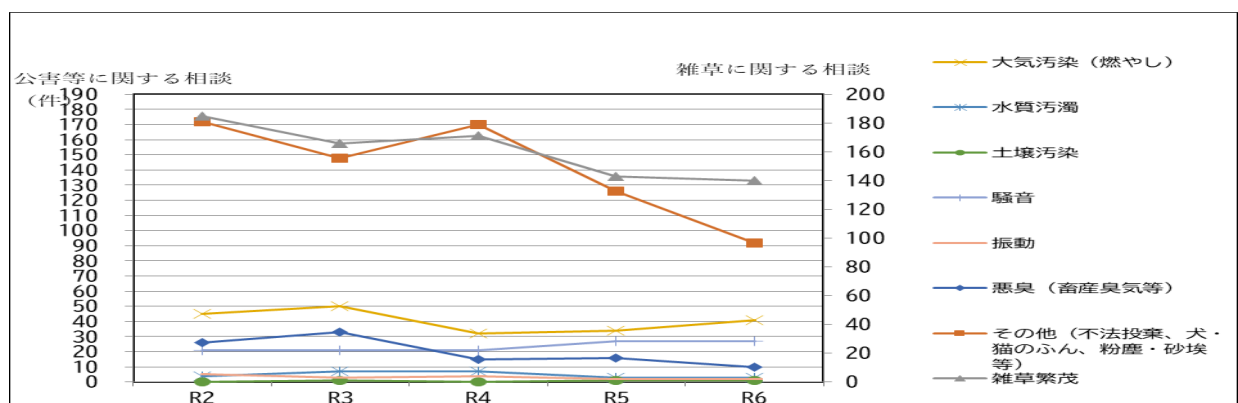
年度	設置基数	清掃基数	清掃率
2	7,428	5,970	80.4%
3	7,423	6,222	83.8%
4	7,353	6,196	84.3%
5	7,373	5,869	79.6%
6	7,254	5,758	79.3%

資料:「半田市」(環境課)

(4) 騒音・振動測定結果



(5) 公害等の相談



資料:「半田市」(環境課)